

カミングアウト

健一は、テレビ局のキャスターで、著名人と対談する番組を担当していた。今日の収録は、自分は性同一性障害だとカミングアウトしたことが話題になつていて、二十代のベンチャーエンターテイメント企業の社長である。（今日の対談相手はやりにくいな。あの社長、女性だと思つていたけど、男性だつたんだ。僕には理解できないな。どうせそのうち「お姉キャラ」か何かで芸能界に進出なんて考えているんだろうな。さつさと終わりにしようつと。）健一は何か訣然としないものを感じながら、収録スタジオへ向かった。

「三、二、一、キュー！」収録が始まつた。健一は、テレビカメラに向かつて社長を簡単に紹介したあと、続けて社長に聞いた。

「今回、カミングアウトした理由は何だつたのですか。」

すると社長は、（会社が成功して私のことがマスコミに流れ始めると、中学校の同級生が『あいつ、正夫じやないか』といふことになりまして、その同級生が私のことをブログに載せたことがきっかけです。）健一は（よし）と思つて、息を大きく吸い込んでから、興味本位で少しいじわるな質問をした。

（では、社長は、自分は本当は男性だとブログに載つたことで観念した、ということですか。）すると、社長は落ち着いて答えた。

（ブログが直接の理由ということになりますが、私はいつかカミングアウトしたいとずっと思ついていたんです。戸籍や体は男性ですが、心は女性なのです。私は、このことでずっと悩み、傷ついたんです。）

「いつもから自分の心は女性だと思い始めたのですか。」と健一は続けて聞いた。

「はつきり自覚したのは中学生の頃です。母が病院に連れて行つてくれて、性同一性障害という診断を受けました。ご存じかもせんが、体の性と心の性が一致しない障害のことなんですね。中学校、高校と、男子として生活したのですが、ものすごい葛藤がありました。トイレや着替えなど、本当に苦しみました。同級生は、私が性同一性障害だということを知りませんでしたので、一人でずいぶん悩みました。母は母で相当苦しんでいたようですが、ある日、母が『正夫、あなたが女性だということを理解したわ』と言つてくれて…。とてもうれしくてうれしくて、そのときは一生忘れません。」

健一は、うれしそうに話す社長を見ながら質問を続けた。
「高校を卒業してから、つらかったことはありますか？」

「そうですね、パスポートを見せると、髪型や服装が女性でも性別が男性になつていいので、人が不思議そうな顔をすることとか、いろいろです。でも、父がまだ分かつてくれないので、が一番つらいです。」

「そうだつたのか。そ、うだらうな。」
健一は、いつのまにか目の前にいる社長の気持ちになつて考へてゐる自分に気付いた。コメント
トが出てこなかつた。あわてて健一は、他にうれしかつたことは、と聞いた。
「つい先日、高校の同窓会がありまして、カミングアウトした後だつたんですが、どんなこと
になるのか、心配しながら出席したんです。そうしたら、同級生がみんな私のことを理解してく
れて、がんばつて、なんて言つてくれたことがうれしかつたです。」

この後、会社のこと、社長業のことなどを聞いて、収録は無事に終わった。笑顔で礼を言つて、スタジオを出て行く社長を見送りながら、健一は心の中で「がんばつてください」とつぶやいていた。

カミングアウト

1
もつていたと思いますか。[。]収録の前、健一は社長に対してどんな気持ちを

2
すだ
かさ収
°い録
「を終
とつえ
ぶや
いた健
いが、心
のはど
うして
だと思
いまた
く

3
話
し性
合同
つ一
て性
み障
ま害
のよ
うる[。]
人の
悩みや
苦しみ
について、

道徳学習指導案 例

- 1 対象学年 中学校2・3年生
- 2 授業者 学級担任、養護教諭、人権教育担当教員、スクールカウンセラーなど
- 3 資料 カミングアウト
- 4 主題 4ー(3) 差別や偏見のない社会
- 5 本時のねらい
偏ったものの見方や考え方を避け、公平で公正な社会の実現に努めようとする心情を養う。

	学習活動	予想される児童の反応	指導上の留意点
導入	○カミングアウトの意味と性同一性障害についての説明を聞く。	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校でも性同一性障害について学習したことがある。 ・カミングアウトする人は勇気があるな。 	<ul style="list-style-type: none"> ○養護教諭や人権教育担当教員などがかかわるようにする。事前に調べておくように指導してもよい。
展開	○資料の判読を聞く。 1 収録の前、健一は社長に対してどんな気持ちをもっていたと思いますか。 2 収録を終えた健一が、心の中で「がんばってください」とつぶやいたのはどうしてだと思いますか。 3 性同一性障害のある人の悩みや苦しみについて、話してみましょう。	<ul style="list-style-type: none"> ・性同一性障害なんて理解できない。 ・世の中の話題になって、有名になりたいんだろう。 ・偏見をもっている。 ・社長の受け答えがていねいで、人柄が分かったから。 ・社長はずっと偏見や差別を受けたり、悩んだり苦しんだりしてきたことが分かったから。 ・社長は今も父親とのことで悩んでいるから。 ・家族にも言えないような状況は、すごくつらい。 ・自分の周囲に性同一性障害の人がいたら、気持ちを分かってあげたいと思う。 	<ul style="list-style-type: none"> ○教員が判読する。 ・理解が足りないと差別や偏見につながることに気付かせたい。 ・健一の気持ちの変容を追いかながら考えさせる。 ・自己肯定感をもちにくく、多くのストレスを感じていることに気付かせたい。
終末	○教師の説話を聞く。	<ul style="list-style-type: none"> ・性に関する差別や偏見で悩んでいる例は、思った以上にあるんだな。 	<ul style="list-style-type: none"> ・新聞記事や内閣府のデータ、関連法規などを使うなどの工夫する。

- 5 評価
偏ったものの見方や考え方になる理由を考え、公平で公正な社会の実現に努めようとする心情を養うことができたか。
- 6 参考資料
 - ・DVD「セクシャル・マイノリティ理解のために
～子どもたちの学校生活とこころを守る～
”共生社会をつくる”セクシャルマイノリティ支援全国ネットワーク
 - ・人権教育プログラム 東京都教育委員会 など